

令和7年3月4日

# 第1回定例会議案

(別冊2-2)

厚真町議会

令和7年2月26日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

新庁舎周辺等整備調査検討特別委員長 吉岡 茂樹

## 委員会調査報告書

令和6年第4回定例会において付託された調査事件について、去る2月25日に本委員会を開催し、厚真町議会会議規則第77条の規定により報告する。

### 記

- 1 委員会開催状況  
令和7年2月25日
- 2 調査事件  
(事務調査)
  - ① 庁舎周辺等整備事業について
- 3 主な説明内容

#### 4 主な質疑・意見

令和7年2月25日

##### ① 庁舎周辺等整備事業について

- ・文化交流施設等運営検討会議の開催状況と今後の開催予定で、基本設計見直し案のきちんとしたものができるのが締切はいつなのか。それによって、今後のことが変わってくると思うが、2月18日の見直し案の確認と3月17日の最終確認というのは、時期的に遅いのではないか。
- ・現庁舎の町民の方が活用方法として食堂とか違う展示をするだとか、例以外のものを挙げた場合、改修工事、設備工事、備品これらがまた金額が上乗せ、もしくは少なくなる可能性があるのか。
- ・基本設計が3月末までにもしできない場合、また新たに設計費用の上乗せ等があるのか。
- ・今後の方針で、町民等による活用方法の募集をおこなうとのことだが、もし来た場合、維持費や改修など今後掛かってくる費用はどのような負担になるのか。全額使われる方々の負担になるのか。それとも町の持ち出しになるのか。
- ・今後掛かってくる維持管理費用や経年劣化し改修した際の費用は、活用される方が負担されるのか。
- ・現役場庁舎の耐震診断をした際、耐震工事費用が約2億円との説明があったかと思うが、その金額と保存活用する場合の改修費用の内訳にある耐震補強の金額は違うのか、それともまた別の工事なのか。
- ・現役場庁舎の検討の進め方で、今 Step 3 から Step 4 に移行されたと認識をしているが、活用方法の募集をせずに解体という判断もあるようなフローチャートになっているが、これで Step 4 に進んだ検討の経過は。
- ・文化交流施設等運営検討会議の委員構成の、庁舎周辺等整備アドバイザーはどのような方か。各分野における専門家、どのような分野を考えてこの専門家にしているか。地域活性化起業人及び地域おこし協力隊は、どのような方がなっているのか。町民もどのような選び方をしているのか。町民の4人とは文化や起業等の関係者を選んでいると捉えていいのか。
- ・現庁舎の今後の方針の部分で、町民等による活用方法の募集だけになっているが、おそらく現庁舎に対する意見というのは多数あると思う。保存活用の方法の意見の募集だけではなく、この現庁舎に対する町民の意識をきちんと受け止めることが大事ではないかと思う。
- ・現役場庁舎の活用方法の募集の中で、町民による活用の有無を確認とあるがどのようにおこなうのか。また、活用方法の提案があった場合の内容の審査はどのようにおこなうのか。